

今日は府中七中、令和2年度のスタートの日です。

朝、久しぶりに電車の中から、くっきりと富士山が見えました。大好きな富士山からパワーをもらって七中へ。「七中生ってどんな生徒だろう・・・」

8時前から昇降口では元気な2、3年生の声が聞こえました。やっぱり学校は生徒の元気な声が一番ですね。ワクワクしてきました。

今年度の新学期は感染防止対策のため、校庭で学年ごと、2年生3年生の順で着任式のみを実施。

感心したのはともかく元気に挨拶ができること。どちらの学年も80名弱の人数にも関わらず大きな声で挨拶できるのは素晴らしいことです。とても嬉しく思いましたし、これからもそうであってほしいと思います。

私からは次のような話をしました。

「ともかく明るい学校。生徒も教職員もみんな府中七中でよかったと思える学校にしましょう。このような状況ですが、笑顔を忘れない、どんな時も笑顔でいましょう。そして前を向いて生きましょう。」

誰一人下を向かず、前を見て人の話をしっかり聞ける、温かい気持ちを持っている七中生だと感じました。これから楽しみです。本当はもっと話したいことがありますが、これから少しずつ話していきます。

着任式後各クラスで学活でしたが、いかがだったでしょうか。校長室に楽しそうな声が聞こえてきましたよ。

明日は入学式。残念ながら在校生は参加できません。在校生の皆さんの思いを代わりに伝えたいと思います。

新入生の皆さん、明日の入学を楽しみに待っています。